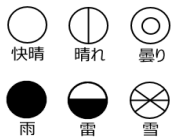


気圧配置と風

風が吹く仕組み

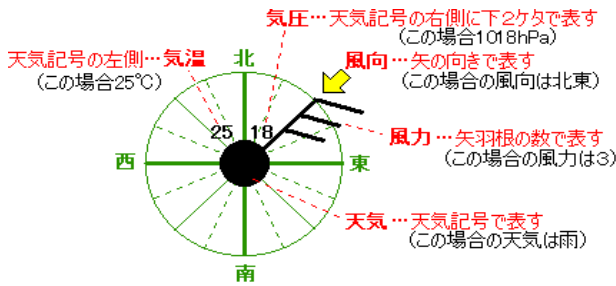
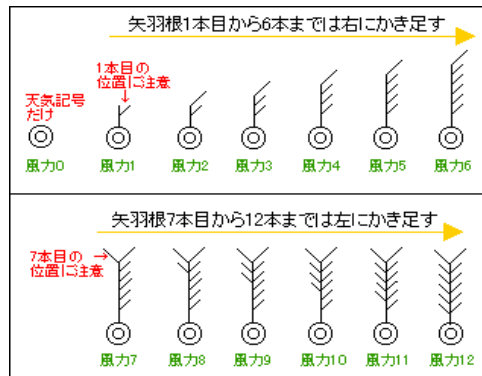
等圧線	気圧が等しいところを結んだなめらかな曲線	
海面更生	気圧を海面の値に直すこと	
気圧配置	気圧の分布のようす	
高気圧	気圧が周りより高いところ	どちらも等圧線が丸く閉じる
低気圧	気圧が周りより低いところ	
天気図	天気や風のようすを地図上に記入したもの	



風向 16方位
風力 0~12の13階級

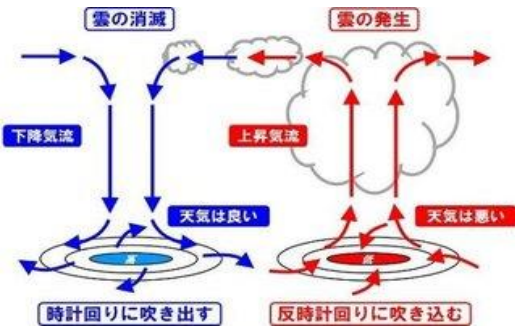
雲量 雲が空を占める割合

0~1	快晴
2~8	晴れ
9~10	曇り



風向は風の吹いてくる方向

風 気圧の差による大気の水方向の動き



地表付近では、高気圧から低気圧に向かって風が吹く

風が吹く仕組み

- 乾湿計の見方
- ① 気温は乾球 (示度が高いほう)
 - ② 乾球と湿球の示度の差を湿度表を用いて湿度を出す
- ※ 風通しのよい日陰に置く

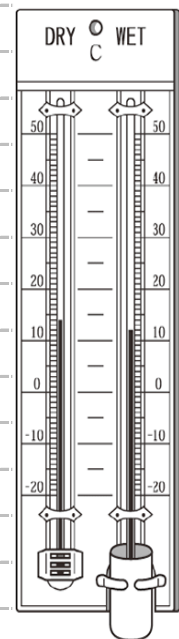
気象要素 気温 湿度 気圧 風力 風向 雲量 雲形 など



気圧計



風向計



乾球 湿球